

マテリアル工学科の教育目標

■マテリアル工学科の特色

材料工学・化学工学を基軸に、物質・材料のナノスケールから製造・生産といったマクロなシステムまでを一つの体系として捉え、マテリアル工学に係る価値の創出を目指す一連の教育を通じて論理的思考力と創造力を養い、総合的視点にたって環境、資源、エネルギー問題などの社会的課題を克服する能力を酒養する教育・研究を行う。

■マテリアル工学科の育成する人材像

材料工学・化学工学を深耕・融合させ、頑健な基礎知識をベースとしてマテリアル工学をマルチスケールで、俯瞰できる能力をそなえ、基盤的及び先端的なマテリアルの設計と計測・解析、プロセスと創製、及びそれらを活かすことのできるシステムを創出するために、工学的合理性と信念をもって自発的に取り組める人材を育成する。

